

米国バイオ&テクノロジー株オープンの運用状況

 米国バイオ&テクノロジー株オープン
 追加型投信／海外／株式

2020年3月11日

米国バイオ&テクノロジー株オープンは、2020年3月9日現在、基準価額は9,400円、実質株式組入比率は86.6%、組入銘柄数は59銘柄、設定来の分配金再投資基準価額の騰落率は、+26.4%となっています。3月9日に第20期の決算を迎えましたが、当期の分配につきましては見送りとさせていただきます。

【新型コロナウイルスの感染拡大が世界的に広がるとの懸念から下落】

米国株式市場は、今年1月から2月中旬にかけては、中東情勢の緊迫化や中国湖北省武漢市で発生した新型コロナウイルスの感染拡大に対する警戒感が高まったものの、米中両国が通商交渉を巡る「第一段階」の合意に署名したことに加え、中国が昨年9月に追加関税を課した一部の米国製品に対する税率を引き下げたことが好感されたことから上昇し、高値圏でもみ合う展開となりました。

しかし、2月下旬以降は、新型コロナウイルスの新規感染者が、韓国、イタリア、イランなど中国本土以外でも急増し、世界的な大流行（パンデミック）への懸念が高まったことから、投資家がリスクオフ姿勢を強める中、下落する展開となりました。

【関連セクターの増益率は年後半にかけて上昇する見通し】

S&P500種株価指数構成銘柄の予想EPS(1株当たり利益)成長率は、2020年1-3月期に前年比1.4%の減益となった後、同4-6月期以降は増益に転じると見られます。

情報技術セクターに関しては、半導体企業とソフトウェア・サービス企業の増益率が、年後半にかけて高まり、同7-9月期には増益率が前年比10%を超える見通しです。

ヘルスケアセクターにおいては、薬価下落の影響が小さく、業績の安定度が高いヘルスケア機器・サービス企業が、好調を持続する見通しです。また、バイオ医薬品分野では、米国食品医薬品局(FDA)が、遺伝子治療や細胞治療にかかわる製品の承認を積極化させる趣旨の発言を行っており、バイオ医薬品企業が、現在新しいタイプの医薬品の臨床試験を行っている模様です。イノベーション能力の高い企業が牽引役となって、バイオ医薬品企業の業績も年後半にかけて高まると期待されます。

米国の主要株価指数の推移

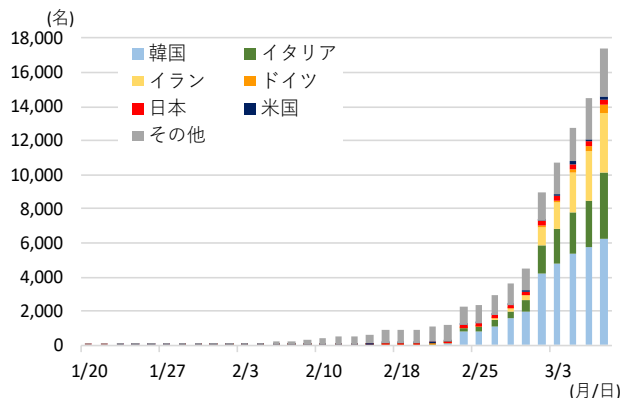
(2020年1月2日～2020年3月6日、2020年1月2日=100)



(出所) Bloombergデータより岡三アセットマネジメント作成

中国以外の新型コロナウイルスの感染者数

(2020年1月20日～3月6日)



(出所) 厚生労働省のデータより岡三アセットマネジメント作成

S&P500種株価指数構成銘柄の情報技術セクターとヘルスケアセクターの予想EPS成長率 (3月6日現在)

セクター	2019年 10-12月期	2020年 1-3月期	2020年 4-6月期	2020年 7-9月期
情報技術	6.7%	6.2%	10.2%	11.8%
半導体	-10.6%	7.6%	9.7%	10.9%
ソフトウェア・サービス	16.9%	8.6%	11.9%	15.2%
テクノロジー・ハードウェア機器	7.2%	1.5%	7.7%	7.9%
ヘルスケア	9.7%	3.1%	4.5%	9.6%
ヘルスケア機器・サービス	16.5%	3.0%	9.5%	10.3%
医薬品・バイオテック・ライフサイエンス	5.1%	3.2%	1.2%	9.1%
S&P500	1.4%	-1.4%	1.7%	7.6%
S&P500 (除く金融)	0.3%	-0.6%	2.4%	9.0%

(出所) Bloombergデータより岡三アセットマネジメント作成

＜本資料に関してご留意いただきたい事項＞

■本資料は、「米国バイオ&テクノロジー株オープン」に関する情報提供を目的として岡三アセットマネジメント株式会社が作成したものであり、ファンドの投資勧誘を目的として作成したものではありません。■本資料に掲載されている市況見通し等は、本資料作成時点での当社の見解であり、将来予告なしに変更される場合があります。また、将来の運用成果を保証するものではありません。■本資料は、当社が信頼できると判断した情報を基に作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。■投資信託の取得の申込みにあたっては、投資信託説明書（交付目論見書）をお渡しますので必ず内容をご確認のうえ、投資判断はお客ご自身で行っていただきますようお願いいたします。



米国バイオ & テクノロジー株オープン
追加型投信／海外／株式

【当面の株式市場見通しと運用方針】

当面の米国株式市場は、欧米でも新型コロナウイルスの感染が拡大するとの懸念から不安定な値動きが予想されます。しかし、中国の景気刺激策や米国における金融緩和など、世界的に新型コロナウイルスによる経済への悪影響を軽減するための政策の発動が見込まれることから、景気の腰折れリスクは限定的であると想定します。

当ファンドの運用につきましては、アクサ・インベストメント・マネージャーズUKリミテッドからの投資助言を参考に、投資環境や業績動向などを勘案して銘柄選別を行い、組入れを行います。バイオ関連株については、ヘルスケア機器・サービス株のウェイトを高位に維持します。また、中小型のバイオ医薬品株を新規に買い付けることにより、バイオ関連株の銘柄分散を図る方針です。

運用状況（作成基準日 2020年3月9日）

設定来の基準価額推移（2015年3月17日～2020年3月9日）



ファンドデータ(3月9日現在)		セクター別組入比率(3月9日現在)		分配金実績(1万口当たり、税引前)	
基準価額(円)	9,400	ソフトウェア・サービス	22.8%	第1期(2015年6月9日)	450円
残存元本(百万口)	7,366	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	17.7%	第9期(2017年6月9日)	50円
純資産総額(百万円)	6,924	ヘルスケア機器・サービス	16.7%	第11期(2017年12月11日)	650円
株式組入比率(%)	86.6	メディア・娯楽	9.6%	第12期(2018年3月9日)	550円
短期金融商品その他(%)	13.4	テクノロジー・ハードウェアおよび機器	9.0%	第13期(2018年6月11日)	550円
組入銘柄数	59	半導体・半導体製造装置	8.5%	第14期(2018年9月10日)	500円
		小売	2.4%	第19期(2019年12月9日)	300円
				設定来累計	3,050円

※基準価額は1万口当たり、信託報酬控除後です。

※分配金は1万口当たり、税引前です。

※小数点第2位を四捨五入しているため、合計が100にならない場合があります。

※分配金再投資基準価額は、設定日を起点として算出しております。

※各比率はマザーファンドを通じた実質組入比率です。

（作成：運用本部）

＜本資料に関してご留意いただきたい事項＞

■本資料は、「米国バイオ & テクノロジー株オープン」に関する情報提供を目的として岡三アセットマネジメント株式会社が作成したものであり、ファンドの投資勧誘を目的として作成したものではありません。■本資料に掲載されている市況見通し等は、本資料作成時点での当社の見解であり、将来予告なしに変更される場合があります。また、将来の運用成果を保証するものではありません。■本資料は、当社が信頼できると判断した情報を基に作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。■投資信託の取得の申込みに当たっては、投資信託説明書（交付目論見書）をお渡ししますので必ず内容をご確認のうえ、投資判断はお客様ご自身で行っていただきますようお願いいたします。



米国バイオ & テクノロジー株オープン
追加型投信／海外／株式

米国バイオ & テクノロジー株オープンに関する留意事項

【岡三アセットマネジメントについて】

商号：岡三アセットマネジメント株式会社

岡三アセットマネジメント株式会社は、金融商品取引業者として投資運用業、投資助言・代理業および第二種金融商品取引業を営んでいます。登録番号は、関東財務局長（金商）第370号で、一般社団法人投資信託協会および一般社団法人日本投資顧問業協会に加入しています。

【投資リスク】

- 投資者の皆様の投資元本は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失を被り、投資元本を割り込むことがあります。投資信託は預貯金と異なります。投資信託財産に生じた利益および損失は、すべて投資者の皆様に帰属します。ファンドは、米国の株式等価動きのある有価証券等に投資しますので、組入れた有価証券等の価格の下落等の影響により、基準価額が下落し、損失を被ることがあります。また、外貨建資産に投資しますので、為替相場の変動により損失を被ることがあります。
- ファンドの主な基準価額の変動要因としては、「株価変動リスク」、「為替変動リスク」、「信用リスク」があります。その他の変動要因としては「カントリーリスク」があります。

※基準価額の変動要因は上記のリスクに限定されるものではありません。

【その他の留意点】

- ファンドのお取引に関しては、金融商品取引法第37条の6の規定（いわゆるクーリングオフ）の適用はありません。
- 投資信託は預金商品や保険商品ではなく、預金保険、保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。また、登録金融機関が取扱う投資信託は、投資者保護基金の対象とはなりません。
- 分配金は、預貯金の利息とは異なり、ファンドの純資産から支払われますので、分配金が支払われると、その金額相当分、基準価額は下がります。分配金は、計算期間中に発生した収益を超えて支払われる場合があるため、分配金の水準は、必ずしも計算期間におけるファンドの収益率を示すものではありません。また、投資者の購入価額によっては、分配金の一部または全部が、実質的には元本の一部払戻しに相当する場合があります。ファンド購入後の運用状況により、分配金額より基準価額の値上がりがあった場合も同様です。
- ファンドは、ファミリーファンド方式で運用を行います。ファンドが投資対象とするマザーファンドを他のベビーファンドが投資対象としている場合に、当該他のベビーファンドにおいて追加設定および一部解約等がなされた場合には、その結果として、マザーファンドにおいても売買等が生じ、ファンドの基準価額が影響を受けることがあります。
- 取引所における取引の停止、外国為替取引の停止、決済機能の停止、その他やむを得ない事情があるときは、購入・換金申込みの受付を中止することや、すでに受付けた購入・換金申込みの受付を取消することがあります。
- 詳しくは、「投資信託説明書（交付目論見書）」の「投資リスク」をご参照ください。

【お客様にご負担いただく費用】

<お客様が直接的に負担する費用>

- 購入時
購入時手数料：購入価額×購入口数×上限3.30%（税抜3.0%）
詳しくは販売会社にご確認ください。
- 換金時
換金手数料：ありません。
信託財産留保額：ありません。

<お客様が信託財産で間接的に負担する費用>

- 保有期間中
運用管理費用（信託報酬）
：純資産総額×年率1.815%（税抜1.65%）
- その他費用・手数料
監査費用：純資産総額×年率0.0132%（税抜0.012%）
- 有価証券等の売買に係る売買委託手数料、信託財産に関する租税、信託事務の処理に要する諸費用、海外における資産の保管等に要する費用等を信託財産でご負担いただけます。なお、マザーファンドの当該費用につきましては、間接的にご負担いただけます。（監査費用を除くその他費用・手数料は、運用状況等により変動するため、事前に料率・上限額等を示すことはできません。）
- お客様にご負担いただく費用につきましては、運用状況等により変動する費用があることから、事前に合計金額もしくはその上限額またはこれらの計算方法を示すことはできません。
- 詳しくは、「投資信託説明書（交付目論見書）」の「手続・手数料等」をご参照ください。



販売会社

(受益権の募集の取扱い、投資信託説明書(交付目論見書)、投資信託説明書(請求目論見書)及び運用報告書の交付の取扱い、解約請求の受付、買取請求の受付・実行、収益分配金、償還金及び解約金の支払事務等を行います。なお、販売会社には取次証券会社が含まれております。)

商号	登録番号	加入協会			
		日本証券業協会	一般社団法人 日本投資顧問業協会	一般社団法人 金融先物取引業協会	一般社団法人 第二種金融商品取引業協会
(金融商品取引業者)					
岡三証券株式会社	関東財務局長(金商)第53号	○	○		○
岡三オンライン証券株式会社	関東財務局長(金商)第52号	○	○	○	
岡三にいがた証券株式会社	関東財務局長(金商)第169号	○			
阿波証券株式会社	四国財務局長(金商)第1号	○			
株式会社SBI証券	関東財務局長(金商)第44号	○		○	○
三縁証券株式会社	東海財務局長(金商)第22号	○			
荘内証券株式会社	東北財務局長(金商)第1号	○			
東海東京証券株式会社	東海財務局長(金商)第140号	○		○	○
東武証券株式会社	関東財務局長(金商)第120号	○			
益茂証券株式会社	北陸財務局長(金商)第12号	○		○	
松井証券株式会社	関東財務局長(金商)第164号	○		○	
マネックス証券株式会社	関東財務局長(金商)第165号	○	○	○	
楽天証券株式会社	関東財務局長(金商)第195号	○	○	○	○
愛媛証券株式会社	四国財務局長(金商)第2号	○			
三晃証券株式会社	関東財務局長(金商)第72号	○			
野畑証券株式会社	東海財務局長(金商)第18号	○			○

<本資料に関するお問い合わせ先>

フリーダイヤル 0120-048-214 (9:00~17:00 土・日・祝祭日・当社休業日を除く)